

北海道の少年院と少年鑑別所のニュースレター

Rapport

らぽーと



この絵は在院者の作品です。

[特集]

地域との共生

ナビゲータ (本号のキャラクター)



きょうちゃん



せいちゃん

特集

地域との共生

紫明女子学院は、地域社会の一員として、地域に根ざした組織運営を実現するため、様々な取組みを行い、地域との共生を進めてきました。その取組みの一つが、これから紹介する「千歳学出前講座」です。

千歳学出前講座とは、

千歳市が、市民と市民、市民と学校、企業、市民と市職員が顔を合わせて、互いに学び合い、情報の共有や人のネットワークづくりを図り、市民と行政が協働で生涯学習のまちづくりを進めることを目的に実施している市民のための講座です。



☆ 市ニューなメニューご紹介しています！ ☆

千歳学出前講座

令和5年度 メニュー表

ご好評をいただいている「千歳学出前講座」の講座がさらに充実しました。皆様の生涯学習活動、人との交流や情報収集の場としてご利用ください。

市民編
～ 福知山の木で小物をつくろう～

市役所編
～ キンホール～

千歳市教育委員会教育部生涯学習課
〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地
電話：0123-24-3153 FAX：0123-27-3743

千歳市では、平成12年に開始され、道内では現在、半数ほどの自治体で、同様の取組が行われているそうだよ。



千歳市では300を超える講座があって、年間平均延べ436件の申し込みがあるんだって！

すごい！

当院も含め、多くの方が利用されているんだね。

受講料が基本無料なので、気軽に利用しやすいよねっ！



当院が実施している講座について

当院が登録した経緯やその内容について、紹介します。



紫明女子学院 出前授業

紫明女子学院では、一般の方や関係機関からのご依頼に応じて出前授業を行っています。職員がお伺いしてニーズに合わせた授業を行います。

授業の種類はさまざま。フローチャートにもチャレンジしてね！
職員研修や利用者様向け講座にも対応できるよ！！

あなたにぴったりの講座をみつけよう！

紫明女子学院でスマートフォンキーホルダー PETER

START
朝ごはんはしっかり食べるよ。

休みの日には、積極的に日光にあたりたいと思う。

貯金が好きだ。

自分は運がいい方だと思う。

緊張すると腹痛などの身体症状がある。

おっとりしていると言われる。

ときどき自分が抑えられなくなる。

人が集まる場所が好きだ。

遊びに行くなら海より山がいい。

あなたには **A** 講座がおすすめ！

あなたには **B** 講座がおすすめ！

あなたには **C** 講座がおすすめ！

診断結果は裏面へGO!!!

A アンガーマネジメント講座

忙しい毎日にお疲れ気味のあなた。自分でもよくないわかってのいるにイライラをとめられない・・・なんてことはありませんか？
そのままでは、イライラはどんどん溜まっていきます。
この講座では、怒りのうまい付き合い方や、イライラをぶつけずに話ができる方法をお教えします！
イライラしがちな人、人にきつく当たってしまいがちな方にもおススメ！

B アサーション講座

人間関係を大切にしているあなた。言いたいことがうまくいえず、気が付いたら自分に仕事が集まっている・・・とモヤモヤしてしまった経験はありませんか？
そのままでは、あなたの大切にしている人間関係にも影響してしまうかも？
この講座では、自分の気持ちも相手の気持ちも大切にしながらコミュニケーションをとる方法をお教えします！
職場の子どものように話したい方、職場の雰囲気を変えたい方にもおススメ！

C マインドフルネス講座

ふとしたときに、過去や未来について考えることが多いあなた。後悔や不安がおしつぶされそうになっていませんか？
そのままでは、なんだか落ち着かなくなってしまうかも。
この講座では、普段無意識に行っていることに目を向け、「今、この瞬間」に注意を向けるトレーニング法をお教えします！
集中力をUPさせたい方、スッキリ寝るのに悩んでいる方にもおススメ！

少人数にも対応 他にも様々 無料 相談可能 ますはお電話

お問合せ 紫明女子学院
時間 8:30~17:00(平日)
電話 0123-22-5141
講座の内容、開講できる日程など、ご説明いたします！

開始当初に作成したチラシ

平成30年度から、他機関等との交流や連携のきっかけ作りとして、また、広報の一環として、紫明女子学院における在院生への指導内容を一般の方を対象に、名称を「出前授業」として開始し、その後、千歳学出前講座の存在を知り、令和元年に登録することとしました。

コロナ禍にもかかわらず昨年度は5件の御依頼にお答えし、今年度(6月時点)は、すでに5件のお申込みをいただいています。

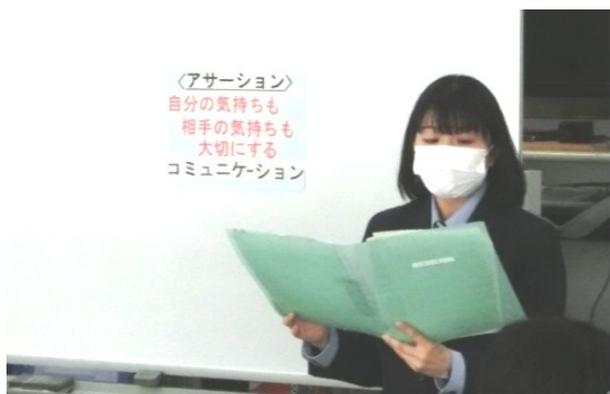
次のページでは、担当した当院職員の声をお伝えします。



中学生に向けた講座では、学生と在院生との認知の相違を知り、その比較から矯正教育に関わる上で有益なヒントを得ることができました。他者に自分の意見を伝えることを苦手とする点は、共通の悩みとしてあり、良好な親子・交友関係の作り方について、受講者と一緒に考えたことは指導技術の向上につながったと思います。（教官歴7年目）



担当職員の声



出前講座を行う時には、何を伝えたいのかを明確に決め、短い時間の中でも分かりやすい説明ができるように、例示や言葉を考えています。少年院での教育内容が、日常生活において必要なスキルであることを再認識する機会となっているとも感じています。

（教官歴4年目）

達成感

大きな頷き、納得の表情

→自分のしてきたことは役に立っている！



問題解決力

「同じミスを繰り返す部下にどう伝えたらよい？」と質問されたら・・・

広がる世界

様々な立場の方の生の声で初めて知ったことがたくさん！

度胸

ときには100人を超える受講者を前に・・・

少年院の応援団

少年院の教官や在院生が改善に向け努力していることを知ってもらうことで変わる認識、増やせ応援団！！

私が
得たもの

語彙力アップ

コンプレックスの意味をどう説明しよう？

次のページからは、当院が依頼した講座の様子をお伝えします。



当院が依頼した講座の様子

色々なことを教えていただいたんだね。
本当に感謝です！



千歳市内の介護施設で当院の在院生が実習体験をさせてもらったよ。
2時間ほど滞在しました。



共生型ケアホームやさしい介護ちとせ（住宅型有料老人ホーム）

介護が必要な高齢者と障がい者が共に暮らしを営む共同住宅

在院者の感想

- ・介護の仕事には夢があると言っていました、本当にそうだなと感じました。
- ・ずっと笑顔で過ごしたので、施設を出た時の顔の筋肉が少し痛かったです。



オリエンテーション

在院者の感想

- ・自分が一番すごいなと思ったことは、介護施設の職員の方が利用者さんへの声掛けやバイタルチェックなどをさりげなく行っていたことです。
- ・より一層、介護の現場で働きたいなと思いました。



レク補助体験

カホンって？

●楽器の歴史● 1500年頃に、ペルーでは、アフリカから労働力として奴隷が連れてこられました。奴隷は反乱の恐れからコミュニケーションに使われていた楽器の演奏を禁じられていました。そのため、手近にあった木の箱（スペイン語でカホン）を叩き始めたのが発祥とされています。



講師の自作だそうだよ！



好きな果物や動物を音で表現して、それを当てるゲームをしたんだよね。



—少年院での講座と知ったとき、何か不安などありましたか？

少年院だからという不安はありませんでしたが、若い女の子に興味を持ってもらえるか心配でした
—生徒たちの反応はどうでしたか？

リズム感がいいし、だんだん笑顔が増えていくのを見て、こちらも楽しくなりました

—カホンの魅力を教えてください

ドラムセットと比べても引けを取らないほど、表現豊かな楽器だと感じてます

なにより持ち運びが楽ですね（笑）



～在院者の感想～

- ・すごく楽しくてニコニコが止まらなかった
- ・アドリブで叩いたり、意思疎通のようなゲームをして楽しすぎました！
- ・叩く場所によって音が変わることにびっくりしました
- ・2パートに分かれて合奏しましたが、うまくいきうれしかったです

～在院者の感想～

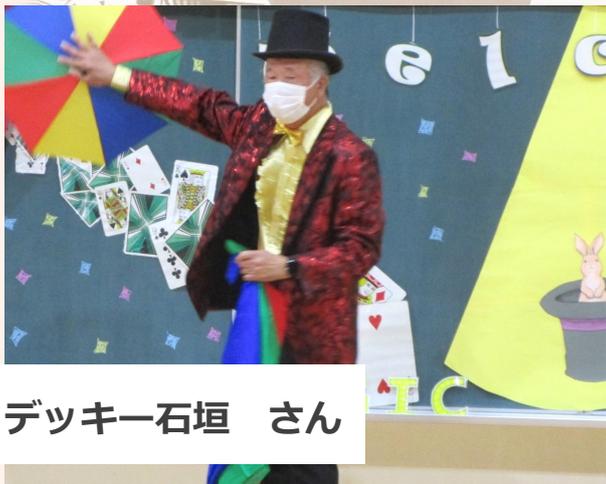
- ・タネを見つけようとしたのですが、びっくりすぎてずっと口が開いたままでした
- ・初めて間近で見ることができてうれしかったです



Mr.おーとも さん

～在院者の感想～

- ・ハンカチが棒に早変わりしたところが一番びっくりしました
- ・「なんで??」という感覚をたくさん味わいました
- ・マジックは巧妙にできていると思いました



デッキー石垣 さん

その他の講座

講話 「マナー美人になるために」

講師：千歳市内CA養成学校講師（元CA）

笑顔の練習：ウイスキーゲーム！？



立ち姿がすばらしく、さりげない所作がさすがプロ！「CAさんあるある」の話も楽しかったね！

正面入口をくぐった瞬間、醤油の香りに包まれて、食欲をそそったよね～



調味料の工場見学

見慣れた商品がベルトコンベヤーに乗って箱詰めされていきました・・・

◆ ◆ ◆ 施設だより ◆ ◆ ◆

札幌少年鑑別所 011-784-7441

昨年度、育児を担う職員をサポートする取組の一環として、青少年相談センター（外来相談棟）の中に札幌矯正管区・札幌刑務所職員も使用できるサテライト執務環境を整備しました。これは、一時的に子供を帯同して勤務することができる執務環境であり、事務用の設備として、パソコン、インターネット回線、プリンター、パーティション等を、子ども用品として、各種遊具や絵本、クッションコーナー、テレビ、DVDレコーダー、DVDソフトなどを整備しました。

仕事と育児の両立を求める職員のニーズに応えるべく、今後の活用が期待されます。



旭川少年鑑別所 0166-31-5468

本年5月末に、旭川地区の更生保護女性会及び保護司会会員の皆様計13名の来所があり、当所中庭でプランター6つに花植えを実施していただきました。中庭は、少年たちが運動を行う場所でもあり、運動時には、花々に心の潤いを感じるとともに、社会復帰を応援して下さる方々の存在を感じるものと思います。

なお、当日は、施設概況の説明や所内見学を行うなど、広報を含めて、当所への理解を深めていただく機会となりました。今後とも、地域の皆様との関係構築を推進していきます。



釧路少年鑑別支所 0154-41-5808

在所者の健全育成支援の一環として、市内科学館の学芸員である多胡孝一氏に宇宙に関する講話を行っていただいています。この講話は当支所において15年間続いており、昨年度、多胡氏には法務大臣感謝状が贈られています。これまで延べ100名を超える少年が受講し、今年も6月5日に実施しています。2時間の講話はあっという間



で、あたかも壮大な宇宙空間にいるかのような気持ちになる貴重な時間となっています。宇宙の成り立ちからすれば、人の一生は一瞬の出来事ですので、講話を受講し、自分の人生を大切にしてもらいたいものです。

函館少年鑑別支所 0138-51-5652

今年も函館更生保護女性会の皆様から、色とりどりの花の苗をたくさん寄贈していただいたことから、本年6月15日、グラウンド花壇において少年と一緒にガーデニングを実施しました。



マリーゴールド、ブルーサルビア、インパチェンス、日々草など、花の名前をひとつひとつ確認しながら、にこにこ楽しそうに参加していました。どのように配置すればきれいに映えるかを熱心に悩みながら移植しており、少年の素直で優しい一面が垣間見えました。

北海少年院 0123-23-3147

6月に院内バレーボール大会が実施され、白熱した試合が見られました。試合中、自分のミスは素直に謝り、仲間のミスを責めずに励まし、相手チームの好プレーを拍手でたたえるなど、スポーツマンシップが多々見られ、温かい気持ちになりました。大会で見られたような思いやりや優しさが、日常生活でも見られることを願います。



また、試合中は息苦しいのでマスクオフ。新型コロナの影響で長い間在院者のマスク顔ばかり見ていましたが、笑顔や悔しがる表情が見られ新鮮でした（もちろん換気等の対策も忘れず行っております。）。

紫明女子学院 0123-22-5141

花と緑があふれるまちづくりの推進と緑化意識の高揚を図る目的に賛同して、「ちとせ環境と緑の財団」が主催している花いっぱいコンクールに毎年参加しています。苫小牧市内でガーデナーとして



勤務されている講師を招へいし、植物に関する知識や植える際の留意点、多くの花を咲かせるコツを伝授いただいています。



土いじりの経験がない生徒が多く、慣れない手つきで奮闘している姿がとても微笑ましく、また、頼もしくもありました。

北海道の少年院と少年鑑別所のニュースレター

RAPPORT(らぽーと) 103号

法務省: <http://www.moj.go.jp/>

編集・発行 札幌矯正管区第三部	発行責任者: 第三部長 小松 洋輔 発行日: 2023年8月	札幌市東区東苗穂1-2-5-5 電話 011(783)5063 FAX 011(780)2207
--------------------	-----------------------------------	---